

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

事業所名 グループホームつどい「井野原」

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	つどい10の約束を事業所内に掲示し、職員が常に確認出来るようにし、地域の方々とも積極的に挨拶するようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で一時的に中止していた散歩を再開し、途中で出会った地域の方々への挨拶を行っている。	地域との関りは、となりの畑で収穫した落花生をいただいたり、花をいただいたりしている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、書面にてではありますが、2カ月に1回定期的に行っている。報告を行いながらも不明な点はアドバイスをいただいている。	ご家族様の要望、レクリエーション等の写真や地域包括支援センター様より事故防止についてアドバイスをいただいている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	佐倉市介護保険課へ相談や必要な報告等を行っている。	職員のコロナ陽性時には佐倉市介護保険課、印旛保健所へ連絡、相談している。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止委員会を2～3カ月ごとに開催している。また、施設内研修も行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止マニュアルがあり、定期的に施設内研修で活用している。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度については実際に利用者様の代理人にいますので事例を会議や朝礼で話す機会を持っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約の締結時は、管理者が契約書を読み上げ内容を確認しあいながら丁寧に説明し、同意を得てから締結している。また、改定時も同様に行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会時にご家族からの要望を聞いている。また、なかなか来所出来ないご家族には電話や手紙で状況を報告し要望等を聞いている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2件 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会議、朝礼、個別面談で意見や提案を聞いている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員全員に年2回自己評価表を通じて把握するようにしている。他に、管理者は個別面談を随時行い職員の事を把握している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2件 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内研修にて、ケアの方法を教えている。コロナ禍において外部研修は非開催である。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2件 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により、交流が出来ていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事の準備や後片付け、掃除や洗濯などを一緒に行う事で本人が役に立ちたい、出来る事はやりたいという気持ちを大事にしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話や手紙で連絡をくださる場合は、本人へ取り次ぎしていますがコロナ禍で面会があまりできていない。	コロナ感染者数が減少した時は面会、外出の制限を解除しています。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中でご本人がどのように過ごしたいかを把握し、フロアや居室で過ごせる時間を設けている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にサービス担当者会議を開催し、介護計画書の見直しを行っており、問題がある時はその都度フロア会議やカンファレンスを開催している。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活記録や申し送りノートで情報の共有化を図っている。		A. 十分にできている 1件 B. ほぼできている 1件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科・訪問美容との連携をし、ご希望の方は利用しています。また訪問マッサージも希望に応じ、取り入れてます。	訪問歯科、訪問美容はご本人、ご家族様の希望回数に対応しています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	となりの畑の草花を摘みに行って、リビングで花瓶に入れて鑑賞、楽しんでいる。	コロナ禍で地域の行事参加やボランティア受け入れができていない。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医が月2回の往診に来られます。また状況によって紹介状を書いたいただき総合病院等を紹介してくれます。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院した際は、看護師、相談員と電話にて状況の報告を受け、退院の際にも事前に連絡をもらい、生活する上での注意点などのアドバイスをもらっている。		A. 十分にできている2件 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化や看取りについて説明、必要な段階に至る際はご家族様、関連機関と十分に話し合い、支援に取り組んでいます。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる					
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故発生に対するマニュアルを作成しています。定期的に朝礼等で対応について指導しています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回避難訓練を行っている。夜間想定 の訓練も行っています。	消防署立ち入りの消防訓練をコロナが落ち着いたら行っていきたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	第三者が効いても不快に感じない様丁寧な言葉遣いを心掛けている。また、一人一人に寄り添ったケアを心掛けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のペースに合わせ、その日の体調・状態に配慮し日々の生活を送って頂けるよう配慮しています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事食には、リクエストを聞いてメニューを決めています。また食事の準備や片付けは無理のない範囲で職員と行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事、水分量を表につけ支援に活用しています。ご利用者様の状態にあった食事形態、適した量に気を付けています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様の状態に応じて、声掛けや介助にて毎食後口腔ケアを行っている。また、歯科往診で口腔ケアを行い、職員への指導も同時にいただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用し生活リズムに合ったトイレ排泄の声かけをし、出来る限り排泄はトイレで行えるように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の希望により時間や日にちの変更を行っている。無理に勧めず、入居者のペースに合わせている。また入浴剤や、ゆず湯で楽しんで頂いている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就寝時適温になるように個々の居室の空調温度調整している。好みの寝具を利用している方は持ち込みを可能としている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師と連携を密に取っている。薬の変更があった際は、薬の名前・副反応などを連絡ノートにて職員に周知している。		A. 十分にできている 1件 B. ほぼできている 1件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活家事に関しては、出来る事を「やりたい」時に、本人の気持ちを尊重して手伝っていただく。レクへの参加を促し、楽しむ時間を設けている。	様々なレクを職員が考えており、出来るだけ入居者様が参加出来るよう声掛けも工夫している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、外出は行えていない。	外出制限解除時は外出されたご利用者もいました。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、買物外出は行えていない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族への電話の希望がある際は、職員が掛けています。その後本人と電話を替わり、会話されています。手紙が読めない方には、職員が代わりに読んで差し上げています。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビング、廊下には物を置かず動きやすい空間を意識しています。フロアに入居者と一緒に季節の飾り物を作り、掲示しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して暮らせる。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家でやっていた事を、ホームでももっと出来ると思っていた。買い物に行きたい。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ここにいれば大丈夫。		A. 十分にできている B. ほぼできている2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝はゆっくり寝たい。 このペースでほぼ満足している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に望む物はない。 小説がほしい。		A. 十分にできている1件 B. ほぼできている 1件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	もっと外へ出たい。 出かける事や行事に参加するのは嫌。 スーパーで好きなものを買に行きたい。外食したい。 あまり自分の行きたい所がないので分からない。ただ、出かけたという希望はある。	コロナ禍で外出が難しいが散歩の希望時はなるべくお連れするようにしている		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	もっと出来る事があるかもしれない。自分の出来る事は積極的に行いたいと思う。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	友達ができた手伝い出来る。穏やかに暮らせてよいと思っている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	今までも近所付き合いが苦手。コロナで出来ない。今の時期はムリだから今後関りがあったら交流したい。	コロナ禍で難しいが、となりの畑で草花をもらいに行っています。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員さんが良く話してくれる	職員とはレクリエーション等やお手伝い、日常の生活で色々な会話をしています。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている 2件 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	